

フジイコーポレーション・清水さん



女性活躍促進へ 「支え合い大事」

米国務省の人材育成研修に参加

農機、除雪機製造のフジイコーポレーション(燕市)の清水有希さん(34)が、米国務省主催の人材育成プログラム「インターナショナル・ビジター・リーダーシッププログラム(IVLP)」に参加した。多様性が進む現地で女性活躍促進の取り組みなどを学んだ。

IVLPは、ビジネスや政治などさまざまな分野のリーダーを養成するプログラム。世界各国の若者らを対象とし、参加者は駐在の大使館の紹介を経て国務省が選ぶ。
清水さんは機械事業部販

米国務省の人材育成プログラムに参加した清水有希さん(同省内)

り入れられている女性支援の方法を学んだ。

清水さんは「さまざまな方に会うことができた。今までは『自分が頑張らない』という気持ちが強かったが、女性同士が支え合う

ことが大事だと学んだ」と振り返った。今後は社外を含めた女性のネットワークをつくり、女性が活躍できるように尽力したいという。

フジイコーポレーションの藤井大介社長は「今回の見聞を今後のキャリアで生かしてほしい」と期待した。

売部で海外営業係長を務める。「各界で女性が活用している米国で多くのことが学べる」と、「製造業の女性管理職の活躍推進」をテーマにした3週間の研修に9月に参加した。欧州向けの営業活動を担ってきた実務能力などが評価されたとみられ、国内5人のメンバーに入った。

研修では、米国各地の企業やNPOなどを訪問した。経営者や管理職と面談し、女性社員にメンター(助言者)を付ける制度や、異業種の女性同士が情報交換する仕組みなど、米国で取